

重症部門システム及び手術部門システム 保守点検業務

仕 様 書

令和 8 年 2 月

地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪国際がんセンター

[illegible]

5. 重症部門システム及び手術部門システム（ハードウェア）

（１）保守点検の実施

- ・ 契約期間内オンサイト保守点検を 1 回行うこと（但し ACSYS/ORSYS は対象外）。

（２）保守点検内容

・ 生体情報モニタ

ベッドサイドモニタ システム点検、パラメータ点検、クリーニング/消毒、安全点検
インフォメーションセンタ 外観検査、動作試験、ログ/設定の確認、クリーニング

（３）保守点検対応時間

- ・ 生体情報モニタ 月～金・土日祝 ８：００～２４：００

（４）対応範囲

1. 生体情報モニタ

- ①修理作業費や訪問作業費を含む。
- ②修理部品費を含む。
- ③修理対応時間は 24 時間 365 日対応すること。
- ④オンサイトでのアプリケーションサポートを実施すること（訪問を伴う取扱説明を含む）。

6. 重症部門システム及び手術部門システム（ソフトウェア）

（１）保守点検の実施

- ・ 契約期間内リモート保守点検を 12 回行うこと（但し生体情報モニターは対象外）。

（２）保守点検内容

- ・ システム点検（リモート）

（３）保守点検対応時間

- ・ 月～金 ９：００～１７：３０
（祝祭日、ベンダーの休日除く）
※リモートサポートは 365 日 24 時間対応

（４）対応範囲

- ①修理対応時間は 24 時間 365 日対応すること。
- ②オンサイトでのアプリケーションサポートを実施すること（訪問を伴う取扱説明を含む）。
- ③1 ヶ月に 1 回、サーバーのハードウェアチェック、ディスクチェック、システムログチェック、キャパシティチェックを行うこと。

- ④オンサイトでの修理作業費や訪問作業費を含む。
- ⑤サーバー関連の修理部品代を含む（フィリップス社納入ハードウェアに限る）。

【注】（ハードウェア修理対応はクライアントディスプレイ、ステイタスモニター、バーコードリーダーも含む）。

（6）セキュリティ

- ①メンテナンス時にファームウェアのアップデートが可能な場合は行い、常に最新の状態を保つこと。また医療情報部へ詳細情報を報告すること。
- ② 点検時に別紙「ウイルスチェック証明書」を施設保全 G へ提出すること。